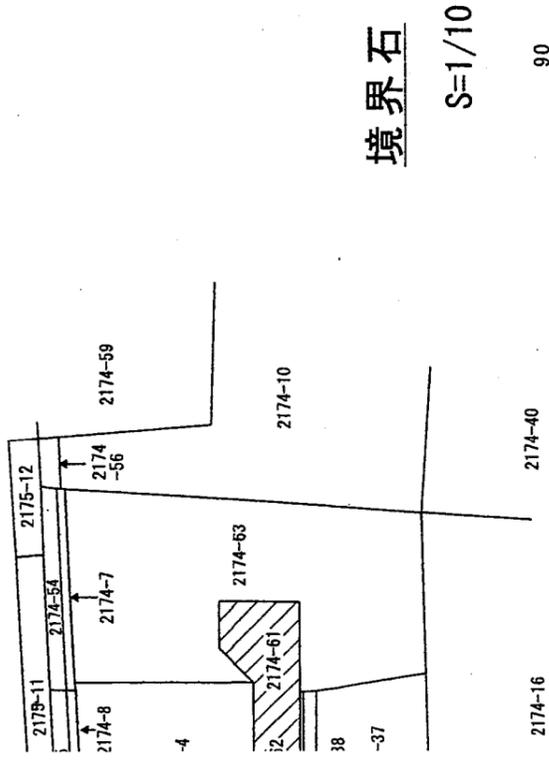
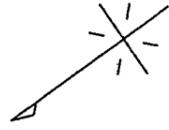


※道路の位置の指定・変更・取消台帳			
告示年月日	告知2年12月15日	指定年月日	告知2年12月15日
告示番号	第230号	番号	第6号

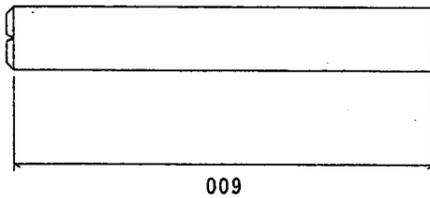
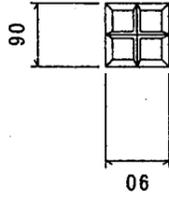
図写し

縮尺 1/600

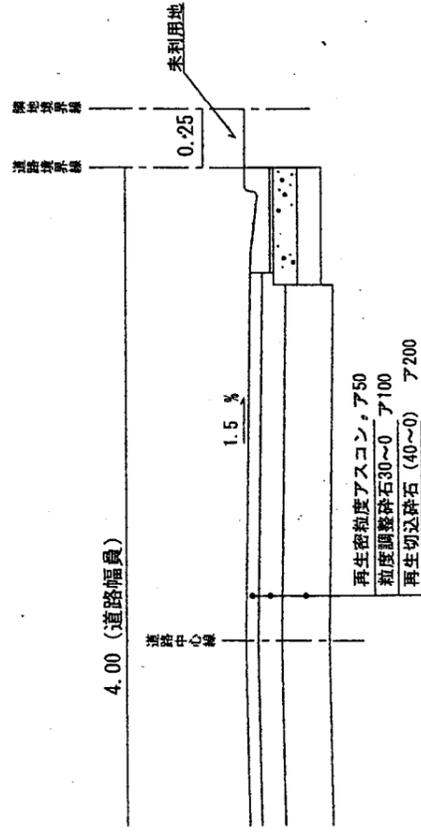


境界石

S=1/10



道路構造図 S=1/30



(凡例)

方位		郡界	
道路位置の標識		都市計画路線	
へ(構造を記入のこと。)		既存道路	
主要出入口		申請する道路の位置(自動車転回広場を含む。)	
井戸		指定された道路の位置及び建築線(指定年月日及び番号を記入のこと。)	
生垣		指定が取り消される道路の位置	
予定建築物(用途を記入のこと。)		予定する道路の位置	
既存建築物(用途を記入のこと。)		擁壁	
敷地境界		高圧線	
地番		崖	
市町村界		水路及び土揚敷	

(注意)

- 承諾書の「権利別」欄には、申請に係る土地(隣接土地を含む。)の所有者、借地権者、建築物若しくは工作物の所有者、他の権利者又は管理者(申請に係る道路を建築基準法施行令第144条の4第1項及び第2項に規定する基準に適合するように管理する者をいう。)の別をそれぞれ記入すること。
- 図面中に、地番、権利別及び氏名をそれぞれ記入すること。
- 申請の道路の幅員及び延長の単位はm(小数点以下2位まで)とし、面積の単位は㎡(小数点以下2位まで)とすること。
- 付近見取図、地籍図、道路構造図、自動車転回広場の構造図、公図の写し及び土地に高低差がある場合は、その断面図を記入すること。
- 道路及び自動車転回広場の構造図には、側溝等及び路面の構造を記入すること。
- 付近見取図と地籍図の方位は、一致させること。
- 隣接境界又は測量の基点から申請道路までの距離を記入すること。
- ※欄には、記入しないこと。
- 記入欄が不足する場合には、適宜欄を設けて記載するか、別紙に必要な事項を記載して添付すること。

